珍並版ポランティア チームナミスケ活動中

杉並区をより良い街にしていくために活動しています。今回のまるご と台湾フェアでも多くのボランティアさんが活動しました。あなたもチー ムナミスケの一員となって楽しくボランティア活動してみませんか。

+ まるごと台湾フェアで活動したボランティアさんの声 +

- ☆ 老若男女、たくさんの地域の方と交流できました。
- → 今何をするべきかを考え、行動する力が身につき、とても良い勉強になり ました。
- → 個人的にイベントに参加するだけでは味わえない充実感 がありました。
- → 休憩時間には台湾料理を食べたり、台湾からの留学生と の交流など、台湾ヘプチトリップしたような1日でした。
- → スタッフ同士、初対面でしたが以前からの知り合いのよ うに楽しく活動できました。





コミュかるショップからのお知らせ

杉並区役所 1 階のコミュかるショップは 2022年10 月に創業20周年を迎えます。10月1日のなみすけの誕 🀔 生日にあわせ、「ありがとうございます」の気持ちを込 めて約1か月間「なみすけフェア」を開催いたします。



なみすけフェア開催期間

10月3日(月)~10月28日(金) コミュかるショップ営業時間:

9:00~16:30 平日(祝日除く)

杉並区区制施行90周年記念冠事業 できなみプレフェス

今年、区制90周年という節目を迎えるにあたり、「すぎなみ舞祭」の開催に合わせて開催します。ダンスやキッズ エリア、20店舗を超える出店など子どもから大人まで楽しめる催しとなっています。

コミュかるショップではプレフェスタのために取り寄せた交流自治体厳選の「プリン」 を限定販売します。この日しか取り扱わない商品ですのでこの機会にぜひご賞味ください。

田助 10月 16日(日) 11:30~15:30

場所 下高井戸区民集会所 (下高井戸 3-26-1) 下高井戸おおぞら公園(下高井戸2-28-23)

内容 クリケットやモルックなどのスポーツ体験コーナー、交流自治体のスイーツや交流の あるパキスタン、ウズベキスタンの特産品の販売など。

問い合わせ ◆ 杉並区役所文化・交流課 すぎなみフェスタ担当 TEL 03-3312-2111(代表)



申込方法

入会希望の方は杉並区

交流協会まで申込書類

をご請求ください。

Event Information from SACE 交流イベント情報

	開催時期	イベント名	イベント内容	開催時間	場所
10月	10/6 (木)~7 (金)	北塩原村観光物産展	北塩原村の特産品販売	10:00 ~ 15:00	杉並区役所中杉通り入口前
	10/17 (月)~19 (水)	青梅市観光展	青梅市の特産品販売	10:00 ~ 15:00	杉並区役所中杉通り入口前
	10/27 (木)	吾妻の朝市	東吾妻町の特産品販売	10:00 ~ 14:00	杉並区役所中杉通り入口前
	10/30 (日)	おぢやフェア	小千谷市の特産品販売	11:00 ~ 13:30	小千谷学生寮
11月	11/24 (木)	吾妻の朝市	東吾妻町の特産品販売	10:00 ~ 14:00	杉並区役所中杉通り入口前
	11/24 (木) 11/27 (日)	おぢやフェア	小千谷市の特産品販売	11:00 ~ 13:30	小千谷学生寮
	12/18(日)	おぢやフェア	小千谷市の特産品販売	11:00 ~ 13:30	小千谷学生寮
	12/21 (水) ~23 (金) 12/22 (木)	冬のなよろ写真展	名寄市の冬の風景写真の展示	8:30 ~ 17:00	杉並区役所1階ロビー
	12/22 (木)	吾妻の朝市	東吾妻町の特産品販売	10:00 ~ 14:00	杉並区役所中杉通り入口前
	12/26 (月)	小千谷ふるさと市場	小千谷市の特産品販売	11:00 ~ 14:00	杉並区役所中杉通り入口前

※物産販売はいずれも雨天実施。売り切れ次第終了となります。マイバッグ (買い物袋)をご持参ください。新型コロナウイルス感染症の状況により、中止と なる場合がございますので、ご注意ください。 問合せ:杉並区役所文化・交流課交流推進担当 ☎03-3312-2111(代表)

杉並区交流協会では、国内・国際交流の推進をはかるために、様々なイベント を企画しています。あなたも会員になって、楽しく交流しませんか?

年度会費

- · 個人会員 1,000円/年
- (9月以降入会の場合は初年度に限り500円)
- · 法人会員 20,000円/年

入会の月から3月31日まで(当年度末)

- ①イベントの情報や交流に関する情報紙 [交流ニュース・ NEWS LETTERなど]をお届けします。
- ② 協会が実施するイベントに優先的に参加できる会員枠があ
- ③ イベント参加費に会員割引があります。

Suginami Cultural Exchange News

스기나미 교류 소식 杉並的交流消息

発行:一般財団法人 杉並区交流協会

[Suginami Association for Cultural Exchange(SACE)] -〒166-0004 東京都杉並区阿佐谷南1-14-2 みなみ阿佐ヶ谷ビル5階

[Minami-Asagaya Bldg.5F 1-14-2 Asagaya-Minami, Suginami-ku, Tokyo 166-0004 Japan] TEL.03-5378-8833 FAX.03-5378-8844 E-mail:info@suginami-kouryu.org

https://suginami-kouryu.org/

◆年4回発行◆ 協会情報誌は区内施設窓口 区内の駅広報スタンドなどに置いてあります



まるごと台湾フェア 2022



すぎなみプレフェスタ開催 杉並区交流自治体の情報

東京高円寺阿波おどり舞台公演

外国人向け高円寺阿波おどり

台北木偶劇団 布袋劇 劈山救母

海外文化セミナー ゆうううごか

in すぎなみフェスタ

杉並区交流協会が毎年開催する「海外文化セミナー」。 今年は、「すぎなみフェスタ」と連携して、ウクライナから 杉並区に避難し生活している方々を支援するため、また一日も 早い戦争の終結を願って、「ウクライナ」を紹介します。

桃井原っぱ公園会場(桃井3-8-1)

11/5 (土) 10:40 ~ 11:10 ◆ウクライナ民謡とダンス

11/6(日) 14:00~14:15 ◆チェロの演奏

11/5 (土)・6(日) 10:00~ ◆ウクライナの伝統工芸品・物品等 の販売・展示ほか

桃井第一小学校会場(桃井2-6-1)

11/6(日) 11:00~12:00 ◆講演: 定員 40名 無料 ≪要事前申込み/抽選≫

「ウクライナ人の生の声: 母国の過去、現在、未来」

イェブトゥシュク イーゴル (NPO 日本ウクライナ友好協会 KRAIANY 理事)/司会 ペトル ホリー (交流協会理事)

※10月13日(木)までに協会ホームページから申込み。

*お車でのご来場はご遠慮ください。

*詳細は交流協会ホームページをご覧ください。

【問合せ】(一財)杉並区交流協会 Tel. 03-5378-8833 【共 催】杉並区

【協 力】NPO 日本ウクライナ友好協会 KRAIANY、東京西南 ロータリークラブ、日本財団

Supported by UD 本 THE NIPPON ROUNDATION







イェプトゥシュク・イーゴルさん ▲▶チェロの演奏:テチアナ・ラヴロワさん ヤーナ・ラヴロワさん



11月5日(土) 10:00~15:30 6日(日) 10:00~15:00









6(日)

次第終了

各日100食 桃井原っぱ公園

NPO日本ウクライナ 友好協会KRAIANY に寄付します。





なくなり 10:00 ~

東京高円寺阿波おどり舞台公

2022年8月27日から2日間、杉並芸術会館(座・高円寺)で、東京高円 寺阿波おどり舞台公演が開催されました。初演となった27日には、ウク ライナから避難された方36名が招待され、迫力ある演舞を楽しみました。

東京高円寺阿波おどりは、残念ながら今年も屋外公演は中止となりま したが、8月27日から2日間、座・高円寺にて「2022夏東京高円寺 阿波おどり」舞台公演が行われました。この公演には、日本ウクライナ 友好協会 KRAIANY (クラヤヌィ) の協力を得て、戦禍を逃れ、杉並区を はじめ東京近郊で避難生活を送っているウクライナの方36名が招待され ました。

舞台公演では、各連独自のフォーメーションで息の合った迫力の演舞 が披露され、来場者から大きな拍手が送られていました。

ウクライナから避難されたステファニーヤ・フィトネィツィカさんは、 「高円寺阿波おどり、非常に気に入りました。どの団体(連)も素敵で、 ここに来ることができて本当に嬉しく思っています。このイベントの主 催者に感謝の気持ちを伝えたいです。」と語りました。





東京高円寺阿波おどり振興協会公式サイト http://www.koenii-awaodori.com/

菊水連×

7月18日(祝) 杉並第六小学校

菊水連主催の「阿波おどり練習見学会」が開催され、在住外国人18名が参加しました。杉並区交流協会で日本語教室 ボランティアをしている方が菊水連に所属していて、「阿波おどりを見たことがない外国の方々にぜひ披露したい」と 申し出ていただき、実現しました。菊水連は、約60年の歴史を持ち、現在大人から子どもまで約150名が所属しています。 この日は約50名が練習していました。

最初に菊水連の見事な阿波おどりを披露していただき、流れるような踊りに参加者は見入っていました。次に、踊 りを教えてもらい、全員でいっしょになって踊りました。また、三味線、笛、締太鼓、大太鼓、鳴り物(鐘)が紹介され、

続いて参加者が実際に楽器に触り音を出し てみました。

菊水連の皆さんは、やさしい日本語と英 語でとても丁寧に説明してくださり、参加 者からは「すごくおもしろかったです」「私 も太鼓を習いたくなりました」という感想 が聞かれました。菊水連の皆さん、心から のおもてなしをありがとうございました! (広報·O)





台北木偶劇団による伝統布袋戯が9月3日(土)と4日(日)の2日間、座 高円寺で公演されました。今回は日本の伝統江戸あやつり人形劇との合作 企画で当日は満席の大賑わいでした。初日の開演前トークショーでは布袋 劇は時代とともに成長していくこと、音楽の種類などの説明もあり知識を 持って観劇することができました。

演じられた「劈山教母」のあらすじは、名のある江戸糸あやつ り人形の人形使いが将来を悲観し人形を燃やそうとしているとこ ろへ、台湾布袋劇の人形使いが現れ、自分の十八番の劇を披露し 元気づけるといった内容。最後は台湾の獅子と日本の獅子の舞い のコラボレーション。お囃子もあり、とても迫力のある舞いをみ ることができ、また北菅音楽の生演奏は、大きく賑やかで銅鑼が 鳴り響き、台湾らしさを感じました。

コロナ渦の中日本側とはリモート会議などで連絡を取り合って いたとのこと。非常に苦労をされていたと思います。しかし、長 期にわたり一緒に練習をされていたかのようなスムーズな融合に はとても感心させられました。(広報・T.I)



©2022 解騰 ©2022 T一根



はること一合湾フェア

◆ 今回で10回目のまるごと台湾フェアは、約1.900名の来場者を迎えて開催しました。◆

9月10日、久しぶりに晴天となった土曜日に恒例の「ま るごと台湾フェア」が阿佐谷地域区民センターで開催さ れました。

フェアでは台湾鉄道の模型展示、講演会に演奏会、 台湾原住民の踊り、台湾茶芸、切り紙、台湾観光地のス ケッチ、布袋戯人形展示、美味しい台湾料理に特産品の 販売など、見て、聞いて、体験して、食べてと充実した内 容で沢山の方が来場しました。

オープニングセレモニーでは岸本杉並区長の挨拶や 台北駐日経済文化代表処の謝長廷代表から祝辞をいた だきました。オープニングセレモニーの後、岸本区長と 謝代表が一緒にフェア会場をご覧になられました。

先着順の講演会「絶対行くべし! 台湾鉄道ローカル線 の旅」と演奏会「二胡とバイオリンの演奏と台湾の名曲 演唱」は開場前から長蛇の列ができました。

片木裕一さんが講演した「絶対に行くべし!台湾鉄道 ローカル線の旅」では、台湾鉄道やローカル線沿線の観 光などの話がありました。

その中で、台湾では100年前に鉄道が建設され、そし て現在は国が運営する台湾鉄路の他に、台湾高速鉄路 (台湾新幹線)、阿里山森林鉄道、地下鉄等があること が紹介されました。

東京と名古屋間とほぼ同じ距離の台北と高雄間の所 要時間と料金は、台湾新幹線は1時間40分で約6,700 円、台湾鉄路の自強号(特急)は4時間で約3.800円、 莒光号(急行)は5時間以上で約2,900円、区間車(各 駅停車)は7時間以上で2.400円と、やはり早く到着す る列車ほど高額になっています。ちなみに7時間以上か かる区間車お勧めしないとのことでした。

今回特に片木さんは地元ローカル線の平渓線を紹介 されました。これは、台湾北部の新北市にある三額嶺駅 から平渓区の蓋桐駅までの12.9キロメートルを走りま す。終点にはかつて鉱山があったそうです。

渓流に沿って走るローカル線で、週末には十分瀑布に ある大滝観光に、多くの観光客が訪れるそうです。

そして何よりこの路線で注目すべきは、十分駅で毎年 行うランタン飛ばし (=天橙上げ) 体験です。大きなラン タンに願いを書き、いろいろな色を付けて飛ばします。毎 年元宵節に数万人の観光客がこのために訪れます。当初 はあまり有名ではありませんでしたが、台湾総統が来てラ ンタンを飛ばしたことから、大変有名になったそうです。

今回の講演で是非とも台湾ローカル線を楽しもうと いう方が多数いらっしゃるのではないかと思うほど、た のしい講演でした。(広報·O)

















の様子





